

1. 開通後の交通状況

川崎線(大師JCT～殿町)開通後の交通状況は下記の通り。

大師JCT～殿町(今回開通区間) 平日3,000台/日、休日4,000台/日
 殿町～川崎浮島JCT 平日5,300台/日、休日6,000台/日
 (昨年実績交通量 平日3,100台/日、休日2,900台/日)

正月三が日の交通状況は下記の通りで、更に多くのお客様にご利用頂いております。

大師JCT～殿町(今回開通区間) 5,400台/日
 殿町～川崎浮島JCT 7,800台/日

JCT=ジャンクション



開通区間(2.0km)

大師JCT～殿町(今回開通区間)

平日: 3,000台/日
 (-)
 休日: 4,000台/日
 (-)

(参考)

正月三が日: 5,400台/日

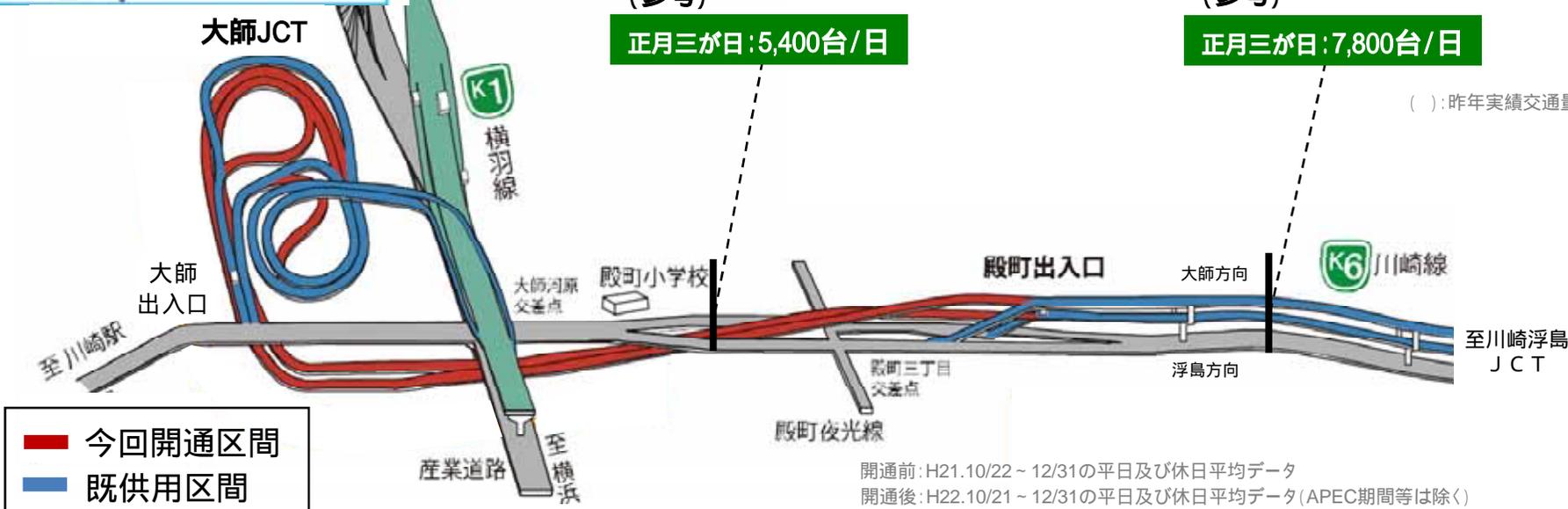
殿町～川崎浮島JCT

平日: 5,300台/日
 (3,100台/日)
 休日: 6,000台/日
 (2,900台/日)

(参考)

正月三が日: 7,800台/日

(): 昨年実績交通量

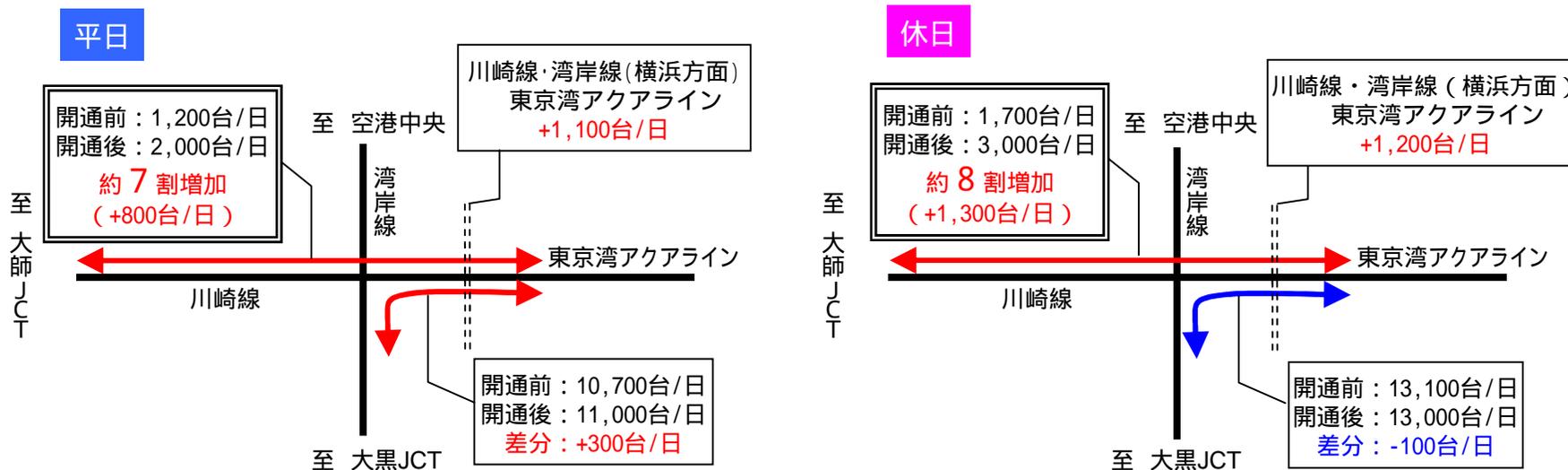


開通前: H21.10/22～12/31の平日及び休日平均データ
 開通後: H22.10/21～12/31の平日及び休日平均データ(APEC期間等は除く)
 正月三が日はH23.01/01～01/03の日平均データ

2. 東京湾アクアラインへのアクセスが、より便利に

今回の開通により、高速道路ネットワーク全体の利便性が向上。
 川崎線と東京湾アクアラインを連続利用する交通が平日で約7割増加(休日は約8割増加)。
 なお、東京湾アクアラインと、川崎線または湾岸線(横浜方面)を利用している交通量の合計についても増加。

首都高 アクアラインの交通量 【今回の開通前・後の比較】



凡例: 断面交通量差分(開通後 - 開通前)
 赤: 増加、青: 減少

開通前: H21.10/22 ~ 12/31の平日及び休日平均データ
 開通後: H22.10/21 ~ 12/31の平日及び休日平均データ(APEC期間等は除く)

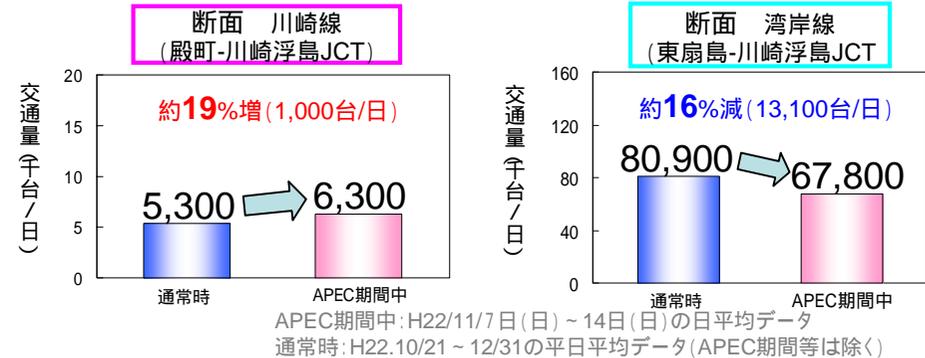
3. 交通状況に合わせたルート選択が可能に

今回の開通により、交通状況に合わせたルート選択が可能になり、円滑な交通の維持に貢献。
例えば、APEC開催時の交通規制が湾岸線に集中した期間や、湾岸線の通行止め時において、川崎線が迂回ルートとして機能。

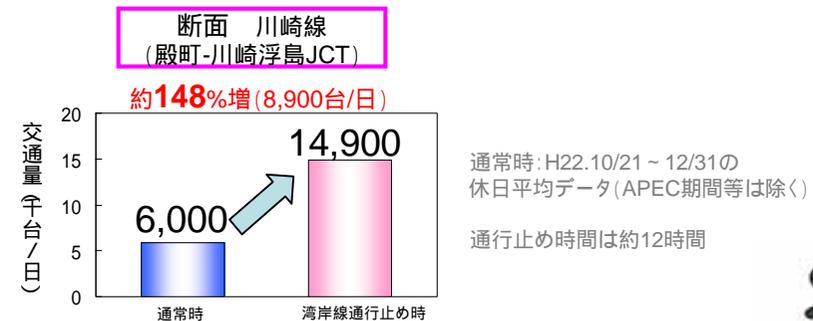


交通量の変化やお客様の声から想定される、湾岸線規制時の迂回ルートの例

【事例1】APEC期間中の川崎線と湾岸線の交通量の変化



【事例2】湾岸線通行止め時の川崎線の交通量の変化



【お客様の声】

- ・ 通常、B 湾岸線を利用しているが、APECによる交通規制時には、C 川崎線経由でD 横羽線を利用しました。
- ・ B 湾岸線の通行止め時に、迂回路として川崎線を利用し、目的地まで大幅な時間の遅れはありませんでした。

日東交通(株) (横浜 木更津間を運行する高速バス会社)

- ・ 緊急時にC 川崎線を迂回路として利用することにより、大きく遅れることなく到着することができました。

(株)丸和運輸機関 (横浜に営業所がある運送会社)

- ・ 緊急時のルート選択が増えてよかったです。



4. 川崎駅から羽田空港までの所要時間短縮

川崎駅から羽田空港までの所要時間については、川崎線利用ルートの方が一般道路利用ルートに比べ9分早く到着。また、川崎線利用により、どの時間帯においても高い定時性を確保。

一般道路利用と川崎線利用の所要時間の比較(川崎駅 羽田空港)【7時台】

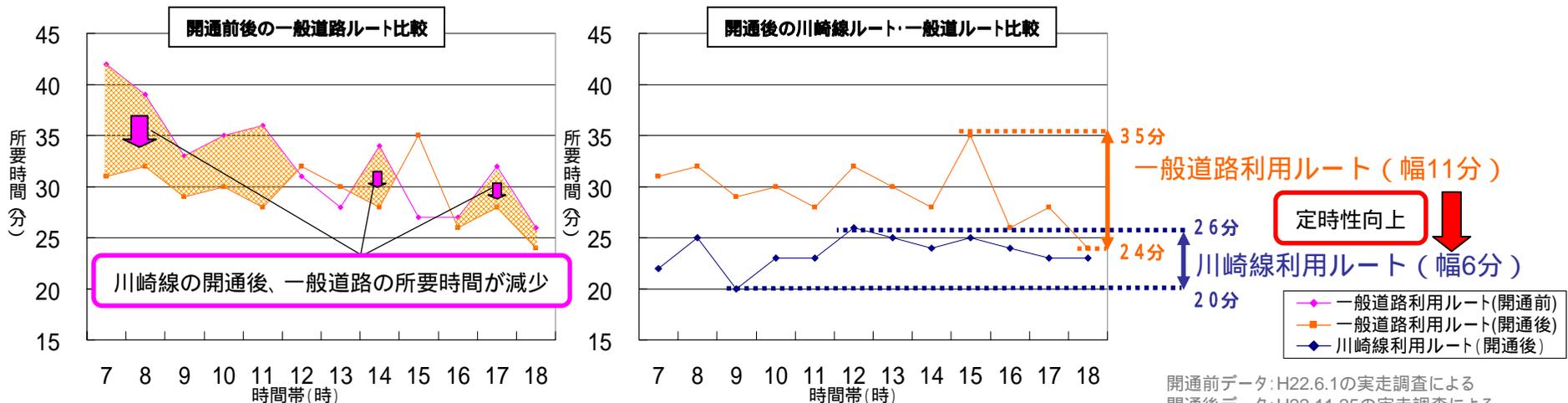


	一般道路 利用ルート	川崎線 利用ルート
開通前	42分	-
開通後	31分	22分

9分短縮

開通前データ: H22.6.1の実走行調査による
開通後データ: H22.11.25の実走行調査による

時間帯別所要時間の比較 (川崎駅 羽田空港)



開通前データ: H22.6.1の実走調査による
開通後データ: H22.11.25の実走調査による

【参考】 並行する一般道路の交通状況が改善

今回の開通後、国道409号の川崎線と並行する区間の交通量が減少。
また、混雑していた大師河原交差点等の渋滞も大幅に緩和。



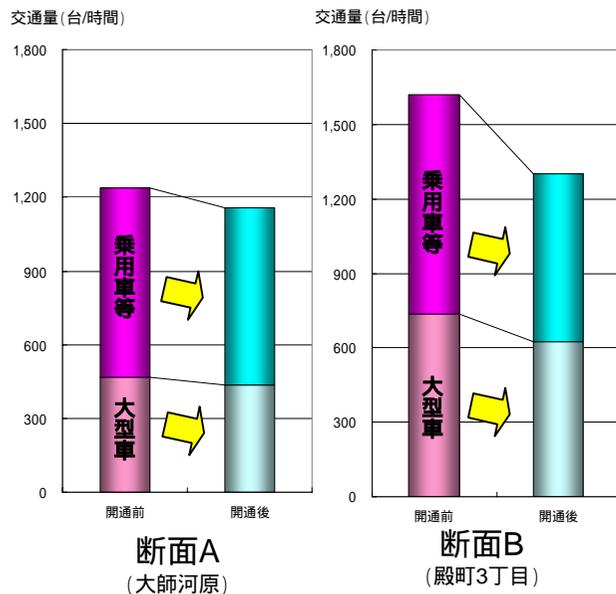
国道409号の交通状況の変化(殿町小学校前)



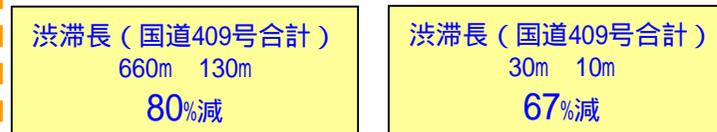
開通前: H22.8.10 16時台 開通後: H22.11.25 16時台に撮影

【拡大図】

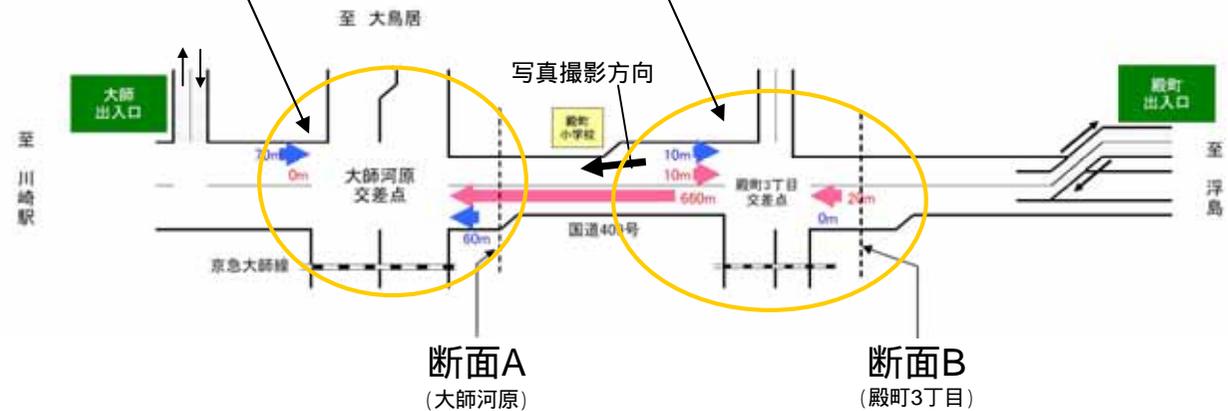
国道409号の交通量変化(16時台)



国道409号の渋滞長の変化



凡例
 開通前の最大渋滞長(16時台)
 開通後の最大渋滞長(16時台)
 渋滞長の増減率は渋滞長の合計より算出



開通前データ: H22.6.1の実測調査による
 開通後データ: H22.11.25の実測調査による
 (データの一部については、国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所から提供)